

## 平成 28 年度 第 2 回湯河原町総合教育会議会議録

日 時 平成 29 年 2 月 7 日（火）午後 3 時 00 分～午後 3 時 50 分

場 所 教育センター201 会議室

出席者（委員）町長、副町長、教育長、早藤委員、小松委員、貴田委員、西山委員  
（事務局）内藤参事地域政策課長事務取扱、丸茂主事  
（教育委員会事務局）柏木参事学校教育課長事務取扱、富士川社会教育課長、  
池谷美術館長、浮田図書館長、鈴木学校教育課副課長、峯図書館長補佐  
植村指導主事（非常勤）

傍聴者 別紙のとおり

### 1 開 会

### 2 町長あいさつ

皆様こんにちは。

新しい年に入りまして既にお会いした方もいますが、皆様方におかれましては、今年初めての会議ということで、旧年中に続きまして本年もどうぞよろしくお願いを申し上げます。ご案内の通り石井紘一委員がお亡くなりになられて、8年7か月教育委員としてその職務に努められました。本当にただただ感謝の思いと改めて敬意を表しご冥福をお祈りしたいという思いです。この後に西山委員の関係につきましては教育長の方からご案内がありますので改めてまた新しい体制で本年もよろしくお願いを申し上げるとともに、案件につきましてはお手元に幾つか示されておりますので、忌憚のないご意見をいただければと思います。全体像から申し上げますと、教育施設全体のこと旧湯河原中学校グラウンド校舎跡地を含めて大きくことが進んでいく最初の歳と申し上げてもよいのではないかと考えております。これまでの経緯、またその方向性の決定につきましては皆様方のご意見を参考にさせていただく中で現在のところまでことが進んだという経過に関しての対応、またその後の経過等も含めてご案内をさせていただきますので、皆様方からご意見をいただき方向性を導きたい、決定をしていきたいという思いでございますので、よろしくお願いを申し上げ、まずは冒頭のあいさつとさせていただきます。

### 3 教育長あいさつ

皆様改めましてこんにちは。

ここで2月1日から新たに就任されました教育委員を紹介いたします。西山

清和委員です。

(西山委員)

…ただいまご紹介をいただきました西山清和と申します。このたび教育委員という重責を担うことになりました。今日は非常にプレッシャーを感じながらのぞんでおります。少しでも町の教育活動の推進に役立てられるように努めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(教育長)

…それでは本日は平成 28 年度の第 2 回の総合教育会議を開催していただきありがとうございます。教育委員会といたしましても昨年策定いたしました教育大綱の理念のもと各種事業に取り組んでございます。また 2 年目に入りました本総合教育会議におきましても、これまで県立小田原擁護学校の分教室の問題、それから美術館の整備事業の問題、さらには湯河原中学校のグラウンド整備計画等々、この総合教育会議を通じまして情報の共有そして方向性の確認をしてまいりました。今回は教育委員会から新たに 3 件の事項につきましてご報告させていただきます。それとともにご協議いただければと思っております。よろしくお願い致します。

## 4 案 件

(1) (仮称) 湯河原防災コミュニティーセンターの計画 (案) について

…資料 1

○資料 1 を説明 (地域政策課長)

○質疑

(早藤委員)

…災害時の避難場所として町民体育館を現在使用されている。今後も使用されるということだと思いますが、今ここで防災コミュニティーセンターというところにも避難できるという説明だったかと思いますが、これが鉄筋の地下一階、地上 2 階という、鉄筋でしたっけ？鉄骨ですね。鉄骨の場合はそれが限度なのでしょうか。つまり折角これだけ良い場所に 2 階はもったいない。たぶん建築だったら 4 階くらいまでこの場所は出来るって前に聞いたような気がしますので、そうするともう少しこの利便性の良い場所に色々なものが機能としても多くできるのかなという気がしますが、どうして 2 階なのでしょうか。

(地域政策課長)

…体育館に関しますと、日影の規制に引っかかりますので 2 階までしか設置できないというものでございます。

(早藤委員)

…体育館を使用するときには2階より高いものが前にあってはいけないということですか。日照権というのは。

(地域政策課長)

…具体的な数字は何メートルという規制は手元資料がありませんが、3階にするとその規制に掛かってしまうということで、2階建てで計画しているものでございます。

(副町長)

…よろしいですか。防災コミュニティセンターの高さは約7メートルの建物の予定ですが、一つの敷地の中で3.5メートル以上離すような建築上の規定があります。単体の建物として、体育館との併用する場合は建築基準法上の諸問題が出てまいります。3階建ての図については過去の総合教育会議で示しましたか。

(地域政策課長)

…総合教育会議では示していません。

(副町長)

…当初は3階建ての地下1階の3階建てを計画しましたが、斜線制限に引っ掛かってしまうということで、当初の基本構想から建物を細長い形に変更しました。当時のコンサル会社と現在のコンサル会社とは異なり、細長い形にしたのは民間会社、県の小田原土木と協議した結果によるものです。

それとJCHO側の通路を町道にしようとしたのですが、町道にすることにより斜線制限に引っ掛かる可能性があるということと、通路としての考え方があります。また様々な規制の中で、境界線を決めた経緯があるため細長い形になりました。ただし当初の計画と中身はほとんど変わっておりません。建物を細長くして2階建てにさせていただきました。それと地盤が非常に悪いです。N値21.2、支持基盤が10メートル以上でないといえないということで、旧湯河原中学校を造った当時も基礎杭を相当入れたというのは、当時の担当の人から聞いたことがあります。2回目の基礎縫いということで設置面積が広がりますので、全体の事業費そのものは下がるということで打合せをさせていただいております。というような経過です。

(町長)

…本当はもう少し狭い敷地で容積を取りましたが、恐らくそれでは強度が弱く、今の一連の説明では強度が伴わないため土地そのものは広く使わざるを得ない状況です。もともとの延床面積についてはさほど変わっていない、ということでもよろしいでしょうか。

(地域政策課長)

…はい。

(副町長)

…当初の計画を見ていただきましょう。

当初は早藤委員のおっしゃるような形である、地下1階の3階建てというような計画でした。

(町長)

…建築基準法など様々な制約の関係でこのような形になったという経緯があります。現在の計画でいくと延床の坪数で約600坪です。

(早藤委員)

…あともう1点、今度間取りの中で地上1階の部分、体育館で利用する場合のトイレだとか、コミュニティルームがありますが、昨年10月に町民大学の60周年の講演で立派な先生を招いて、そういう先生方の控室が体育館のすぐ脇ではなく、駐車場を通ったところまで行かなければならない。それから考えると折角ここに新しくできるなら、ここにそういうものがあって然るべき。ここだったら直ぐに体育館に行けるので、やっぱり今後のことを考えて、湯河原にはまだ文化施設がない以上、体育館にかなりの人数を集めた時に立派な先生方を講師としてお招きするとしたら、講師の控室というものは必要だと思う。それは折角造るのだから、ここに何とかきちっとしたものを造らなければ、湯河原でお招きしたという以上、食堂を借りましたというのでは申し訳ない気がするのですが、その辺はどうでしょうか。

(地域政策課長)

…2階部分になりますけども、こちらには広いスペースの研修室がございまして、その前面には講師等の控室を設置してございます。ただ仮に1階で設置するような場合には、例えば災害対策室であるとか、この辺を併用できるのではないかと考えてございます。

(副町長)

…災害対策室の①、②、③ですか。

(地域政策課長)

…そうですね。②、③とかですね。

(副町長)

…①、②、③については、多くは教育委員会が使用できます。例えば会議や相談室などです。災害が起きた時に災害対策本部がこちらに移るというような想定です。普段は①のような小会議室ということで使用する予定です。

(教育長)

…教育相談関係で使わせていただいています。

(町長)

…早藤委員のおっしゃる貴賓室というイメージは難しい印象を受けました。運用でできるのかということですが、今の説明で現場としては大丈夫ですか。

(地域政策課長)

…2階の控室につきましては、貴賓室までいかなくても仮に応接セットをおけるような形では考えてございましたけど、ただ2階までご足労を願うか、それとも入口あたりでご勘弁願うの判断だと思います。

(副町長)

…まだ概略図ですが、早藤委員がおっしゃる形で①、②、③のいずれかのスペースに通常より綺麗な部屋を置くようにすれば費用をかけずに応接セットや会議室のテーブル等も設置可能です。一つの部屋を少しグレードの高い内装を施すことも可能です。

(町長)

…これらについてを今後配慮しながら専門家と打合せをしていくということではよろしいでしょうか。

(小松委員)

…先ほど教育委員会以外の現在建物に入っている指導している方がどこに移るのかは、担当部署と相談中ということですが、適応指導教室がこの建物の中に入れる可能性というのは。

(地域政策課長)

…適応指導教室につきましては、最終的には小田原養護学校の分教室ができた段階でそちらに移る予定でございます。その間約2年間くらいになると思いますが、防災コミュニティセンターのどこかの部屋になると考えております。

(町長)

…教育長、県の方とはある程度合意形成されていますか。

(教育長)

…適応の受入というのは、この前来た時にもそういう形で合意されています。

(早藤委員)

…内藤参事がどこかの部屋でとおっしゃっていましたが、どこかの部屋でというのは非常にあやふやなので、本当に切実な問題なので、今、適応指導教室へのニーズは増えていて非常に指導もよくなっていて、他の地域に比べて折角こうなっていくのだから、ここに来ますよということを言ってあげないと不安でまた子どもたちが来れなくなってしまうと困るので、是非ある程度、

言っていただけたらと思います。

(地域政策課長)

…今どこっていうことではなく、教育委員会からは、なるべく教育委員会に近い場所が良いという要望はいただいておりますので、恐らく先ほどの災害対策室の①、②、③で調整したいと考えてございます。

(町長)

…幾つかの用途という部分でのご意見も先ほどのものも含めてありますので今回ある程度概略的なものと養護学校との関係で時間的な制約がでてきて、まずこの案件を進めさせていただく中で養護学校との時間的な整理がつくという事情もございますので今回明確な説明ができていない部分があります。そのため先ほどの件も含めまして、今回の概略をある程度ご了解いただく中で再度専門家と打合せをして、目的別に部屋の形を変更する場合には、また次の総合教育会議、もしくは教育委員会の定例会などの活用の中で皆様にご説明をできればと思います。これについては教育委員現場の素敵な話だと感じております。今後は教育長とも日程を調整し、なるべく早い段階での変更は可能ですよね。今の段階ではこのような意見はある程度反映できるかと思えます。

これまでの教育委員会の変遷をみると引越しの変遷しかありませんが、いよいよこれで落ち着くと思えます。

(早藤委員)

…あと1点だけよろしいですか。

引越しするのに、今ここの建物からすぐ近くに引越しますけれども。今図面をみると色々な資機材を置く場所がないんですね。かなり教育委員会、特に社会教育の何か、あるいは子ども会の関係とか、かなりたくさんあると思うんですけど、それはどのような形で収納する場所、保管する場所というのは考えていますか。

(副町長)

…これも打合せをしているところですが、例えば各小学校には空き教室は多数あります。車が横付けできる場所を有効活用したらどうか、また新たに倉庫を建てるとなると、その場所がなかなか見つからないというような形になってしまいます。これについては検討課題として、今後の建物が建ったとして、1階の通路部分にも、たくさん荷物があるということですから、それは総合的に教育委員会と打合せをしながら対処していきたいと考えています。

(教育長)

…その件につきましては、打合せしまして各担当社会教育、学校教育と継続

して学校の状況をつかむということでお話ししてありますので、学校だけでなく美術館も活用ができればと考えております。

(町長)

…このように様々な意見が出ましたようにそれだけ大切であり皆様にとっても興味深い話と言えます。皆様も気になる話だと思いますので、先ほども申し上げた通り、早い段階で場合によっては定例会になってしまうかもしれませんが整理ができましたら再度、用途の関係等について委員の皆様の説明をお願いします。

(2) 校務支援システムについて …資料2

○資料2を説明（柏木参事）

○質疑

なし

(3) 第三次湯河原町子ども読書推進計画（パブリックコメント）について

…資料3

○資料3を説明（図書館長）

○質疑

(西山委員)

…学校現場にいた時の経験から実際に学校でも司書教員の資格を持たれている教員が1名はいれば良いなど、そんなような感じで実際には採用時にはそういう資格があったからというような感じがあったと思います。ところが実際にその方々がどのような活動ができていたかと考えますと、まずは自分が持たれている学級、それにかかる事務、それから当然司書的な業務以外にも様々な業務を抱えておりますので本当に学年初め、または年度末に少し点検、または図書委員会の子供達にお願いをするというような形でやっていたことが多かったかなと思っております。やはりここでコメントを寄せてくださった方々も、子供達にとって読書活動というのは非常に子供の成長にとって有意義な部分でありますので、それを支えるという意味でも何とか学校に秘書教諭の充足をお願いしたい。毎年このような意見が出されるかと思えます。最終的には、予算のかかる部分ということで終わってしまうような形がずっと続いているかなと思うんですけども、それを敢えて承知の上で、なんとか今年全部無理

だった場合には一部でもというような形でやっていく、これが湯河原の将来を担う子ども達のためにも必要なことなのではないかという風に思っております。

(学校教育課長)

…司書につきましては平成 26 年の 12 月に一名学校司書ということで、各学校に週に 1 日、中学校につきましては 2 日回るような形でお願いをしておりました、その方は大変子ども達にも人気がありまして、子ども達が来れば向き合いながら本の紹介等積極的に熱意を持ってやってくださっているということで、大変ありがたく感じております。今お話がありましたように一人では 4 校回るというのはやはり厳しいのかなというのは学校教育課の方でも思っておりますけれども、2 年ちょっとが経ち、その効果も踏まえながら増員につきましては要望していきたいというような考えでおります。

(町長)

…平成 26 年に復活し 2 年半が経過した中で、現状としては一人では大変なこともあるとの説明があって、最終的には西山委員のご指摘のように予算上の話は極めて判断材料になります。これは今後行政側としてはどういったことができるのか、また可能か不可能かも含めて計画的にことを考えていかなければならないと考えております。やはり本を読む機会が少なく湯河原でも様々な取組の中で本に親しむという風に企画をしていますが、結果的には全てが上手くいかないような部分もあるようです。今後ますます様々な部分で便利が進めば進むほど、このような原則的なことについて、力を入れなければいけないことであると考えております。

(教育長)

…26 年にこういう形で予算をつけていただいて雇用をさせていただきました。当初はボランティアの方を中心にやっていただきましたが、それに司書という形で加わった、その効果も出てるかと思えます。ただ、やはりボランティアとして活動していただいた方との上手く協同が少しずつとれてきていますので、といって司書を簡単に増やしていくのが良いのかどうか、その辺も検証していかないといけない。やはり人材の問題もございますので、それもまた今後検証しながら進めていきたいと思えます。

(町長)

…1 つの中学校 3 つの小学校というバランスもありますので、徐々に要望が強くなれば、各学校一人という形でいずれは各学校に一人ずつ配置する方向になる可能性もあります。それらを踏まえて増強する場合には、1 中 3 小学校というこの辺のバランスも考慮しながら、どのような形が可能であるのか



について再度、担当の方でも調査や町民の方々の声を拾ってほしいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

内容につきましては、このパブリックコメントの要望について、今後も含めてになりますが、学校司書の関係につきましては今後のもう少し踏み込んだ調査が必要であることはご指摘の通りだと思いますので今後しっかりと進めていただければと思います。

(4) 町民レクリエーションの集い開催会場について …資料 4

○資料 4 を説明（社会教育課長）

○質疑

(早藤委員)

…小学校のグラウンドを使用することで構いませんが、これは町民レクリエーションなので、区長連絡協議会で提案のあった浄水センターの芝生広場、そこを 200 メートルのトラックを考える必要はないと思います。つまり、競技大会ではないのだから、200 メートルトラックではなくて、150 メートルトラックで考えると、やりようはいくらでもあると思います。あまり固定した観念で考えるスポーツの大会ではなくて、レクリエーションの大会という本来の目的を考えれば、場所にしても融通性は作れるのかなという気はしました。ただ 200 メートルにこだわるのでしたら、中学校ということで問題はありませ

(社会教育課長)

…申し訳ございません。200 メートルトラックについては図面の通りでございますが、また海浜公園の芝生広場につきましては芝生でございます走りたりとかそういったことで、滑ったりとか、あとはラインの関係がありまして、恐らく石灰のラインが引けないのではないかとということもございます。

(町長)

…区長連絡協議会でも我々は出席しますが、一つの選択肢として早藤委員のおっしゃる意見も出ました。ただ逆に表現すれば海浜公園の方で実施する場合、恐らく種目も考え直す必要があります。例えば 300 メートルリレーに関しては 150 で割っていかなければならないため、スタッフの配置やスタートとゴールの関係、バトンの受け渡しの位置など割り切ることが難しいため、これらの部分について全て整理していかないと、会場の混乱がしばらく続くことが考えられます。地区別リレーでは年代別で走る距離が異なる競技もあります。そのため、一つの選択肢としてこのような話があったという部分で

は今後も踏まえてになります。が学校教育施設を開放いただくということに関して色々のご意見や慎重論もあるかと思えます。このような中で運動公園での開催となると、1地区だけがそこが良いということで近所の方は近くの地区での開催を考えやすい訳です。どうしても立地条件や区会側の選手の皆さんの参加をお願いするにあたって地理的条件が大きなウエイトを占めてしまうようなこともあります。諸事情を重ねていくと湯河原中学校の今のグラウンドをお借りするのが一番良いという声が一番大きかったです。

(貴田委員)

…私の地区はお年寄りが多いので寄りやすい湯河原中学校のグラウンドが適しているという風に考えておりますけども、1点だけ気になるのが、本当に万が一ですが地震の起きた場合ですが、恐らく湯中の屋上に避難することになると思えますが、準備というか、もしそうなった時のシミュレーションのようなものが予めあったほうが示しやすいのかなという風に考えております。

(学校教育課長)

…中学校の屋上避難施設ということで整備を致しました。そういったご懸念もありますので、シミュレーションを十分にしておいて開催には配慮していかなければならないという風に考えております。

(町長)

…シミュレーションもしながら、どのように参加者に伝えるかということなので、今おっしゃられたように、万が一発災した場合の対応、また津波が発生しない場合の対応、またイベント等の開催の前に周知を行い、発災した際の避難方法や自主避難方法も含めて早めに整理した方が良いでしょう。

(教育長)

…お年寄りとかが参加していただく可能性がありますので、その点は状況が違いますね。

(町長)

…逆に言えば今のご意見は、中学校の大会が開催されている時に本当に周知しているかということ、それはクエスチョンな気がします。これは他のことにおいても共通することなので、一つマニュアルを作っておけば他でも活用できると思います。例えば大会を開催して他の学校から生徒が来た時にどこまで主催者側が津波の注意喚起をしているかということ、実際に現場を見ていないので何とも言えませんが、これらのことも考慮する必要があります。

(教育長)

…同日に体育館でも大会の予定がありましたか？

(町長)

…今の意見は他の部分にも波及する話です。中学生の皆さんの避難だけでなく、それ以外の人に来た時の対応方法について考えておく必要があります。これは大切なことだと思います。一方で、ゆめ公園が良いかという過去には関東大震災で兎沢は壊滅的な崩落や多くの町民が亡くなったという記録が残されております。こちらについては、プログラムの一つに取り入れるような気持ちで早めに対応した方が良いでしょう。よろしいでしょうか。

(貴田委員)

…はい。

(町長)

…では、中学校を最終的には使わせていただくような方向になるという共有の認識をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

## 5 閉 会